

**製品名: FADD マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82288**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	23.3kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FADD
別名	GIG3; MORT1
遺伝子 ID	8772.0
SwissProt ID	Q13158
免疫原	大腸菌で発現したヒト FADD (AA: 20-150) の精製組換え断片。

**背景**

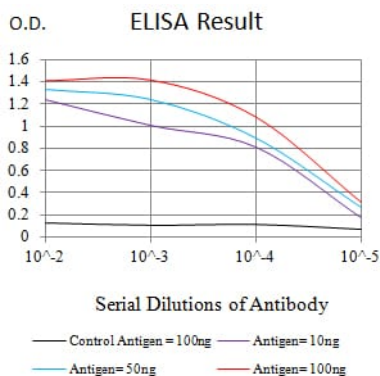
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、様々な細胞表面受容体と相互作用し、細胞アポトーシスシグナルを媒介するアダプター分子です。C末端のデスドメインを介して、このタンパク質は TNFRSF6/Fas 受容体、腫瘍壊死因子受容体、TNFRSF25、および

TNFSF10/TRAIL 受容体にリクルートされ、これらの受容体によって開始される細胞死シグナル伝達に関与します。このタンパク質がこれらの受容体と相互作用すると、N末端のエフェクタードメインが露出し、カスパーゼ 8 をリクルートすることでシステインプロテアーゼカスケードが活性化されます。マウスを用いたノックアウト研究からも、このタンパク質が T 細胞の初期発達において重要な役割を担っていることが示唆されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

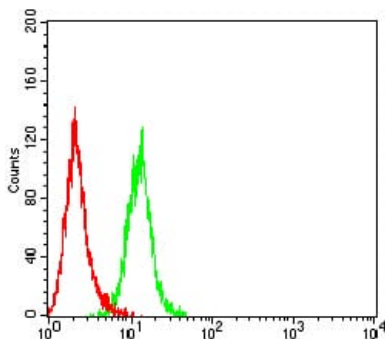
## 研究分野

アポトーシス

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



FADD マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。